

仙台地方ダム総合事務所 令和7年5月9日発行

第7回「鯉のぼり×大倉ダム」が開催されました！



今やすっかりゴールデンウィークの定番行事となっている、「鯉のぼり×大倉ダム」が今年も開催され、5月4日（日）～6日（火）の3日間、大倉ダムの空を40匹の鯉のぼりが泳ぎました。本催しは「大倉ダムの魅力発信実行委員会」を主催として、大倉周辺、地元の魅力発信を掲げ令和元年度から始まっており、今年で実に7回目の開催となります。

初日の5月4日（日）には大倉ダム下公園で開会式が行われ、来賓の方々を始め多くの方が詰めかけました。前日の雨や続く曇り空の模様から当日の天気心配でしたが、だんだんと雲が流れていき開会式の時間にはすっかり青空が見えるように。宮城県からは齋藤土木部長に祝辞を述べていただき、心地よい風に鯉のぼりが流れる中、無事に開会式を終えることができました。

今年は悪天候も目立ちましたが、それでも昨年の来場者数を500人以上も上回る1995名の方にご来場いただき、ダムと鯉のぼりのコンビを楽しんでいただけました。





西部広陵太鼓の力強い演奏。
開会式のオープニングとエンディングを飾ります。



仙台市長の郡和子様と衆議院議員の岡本あき子様にも祝辞をいただきました。



地元の小学生・中学生による地域の魅力を語る作文発表。
小学生の子は太鼓の演奏もこなす活躍ぶり。



前日の雨により、図らずも Crest Gate からの放流量も合計 9m³/s の大量放流に。結果的に見栄えのあるものとなりました。フォトフレームで写真を撮影される方も多くいらっしゃいました。



大倉ダムのパネル展示に加え、本イベントの紹介看板も登場しました。



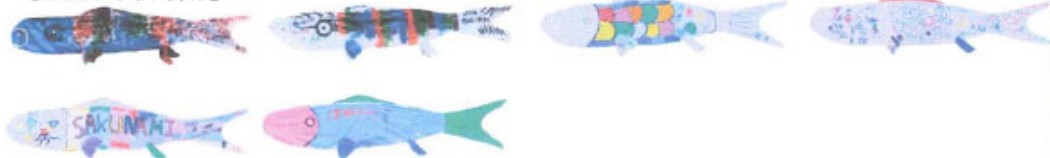
公園内にも鯉のぼりがかけられており、シャボン玉を楽しむ子供達の姿も。

小中学生が作った鯉のぼりの紹介

【上愛子小学校制作】



【作並小学校 制作】



【大倉小学校 制作】



【広陵中学校 制作】



令和7年度作品



【上愛子小学校 制作】



【広陵中学校 制作】

※小中学校の児童生徒が制作した鯉のぼりの他に、地域の皆様から鯉のぼりを提供していただきました。
ありがとうございました。

毎年新しい鯉のぼりが地元の小学生、
中学生によって作成されています。

今後も地域と協力し、ダム事業のPRと
なる活動・発信を行っていきます！

仙台地方ダム総合事務所 大倉ダム管理事務所

TEL : 022-393-2211

FAX : 022-393-2212

E-mail : okdam@pref.miyagi.lg.jp